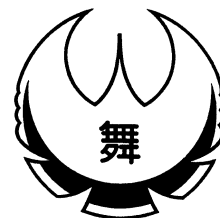


光とまらく

舞鶴支援学校通信
令和5年度第5号
発行
令和5年8月25日
TEL 0773-78-3133



<http://www.kyoto-be.ne.jp/maizuru-s/cms/>

2学期の始まりにあたって

8月上旬からの台風、とりわけ近畿地方を直撃した台風第7号については市内を含む府北部地域に甚大な被害を及ぼしました。被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。連日報道されているように、猛暑の中でありながら復旧に向けて多くのボランティアが活躍されるなどまだ途上ですが、1日も早く日常が取り戻されることをお祈りします。

その“迷走し、戻ってきて居座る台風”やそれに伴い連日のフェーン現象による高温など、今や「異常気象」という言葉はほぼあいさつ代わりになり、高校野球の5回終了時には「クーリング・タイム」が導入され(結構ここで流れが変わった試合も…)、日常生活や運動時における熱中症警戒の指針としては50年以上前にアメリカで提案された「暑さ指数(WBGT)」が大きく注目された夏でした。夏季休業中の生徒の活動においても、指数の予報を参考にしながら活動内容を調整するなど、状況に応じた対応をさせていただきました。高温については2学期当初も引き続き警戒を要するという予報も出ており、毎日の健康管理や水分補給など、御家庭の協力も得ながら教育活動を進めてまいりますので、お手数をお掛けしますがよろしくお願ひ申し上げます。

さて、ある昼にそうめんを茹でながら、「そういえば、パスタ、パン、そうめん…小麦粉ばかり食べるなあ。」と気が付きました。我が家の米の消費量は子どもの独立に伴いどんどん低下、おまけに“糖質オフ健康法”“高たんぱく・低カロリー食”など、いろいろな食の情報に気がなりだし、『夏休みの宿題』気分調べてみました。

農林水産省の『食料需給表』で、昭和40年(私の生まれた次の年)と令和4年のデータを国民一人1年当たりの消費量で比較すると、「米の消費量はこの60年弱で半分以下」「小麦の消費量はほぼ横ばい」…つまり、主食がパンや麺類などに置き換わったわけではないんですね。では、何が増えたのか?…「牛肉・豚肉約4倍以上」「鶏肉10倍以上」「牛乳・乳製品約3倍」…ここに変化あり、肉類の消費量が軒並み増えていました。戦後の食糧難、“サツマイモなどの主食と少量の副菜”といった食事から、経済の成長を背景に洋食文化の流入、学校給食の影響もあり食の好みの欧米化(加えてレストランやファストフードの浸透も)が進み、裏返しに米消費の減少に伴い農業離れが進んだ…という分析もあります。そして、食材の多くは外国からの輸入に頼り、自給率が低いことに驚きます。“乾燥を好む小麦は収穫期が梅雨の頃であるため、質を安定させるのが難しい”という気候や作物の特性、また労働力や産業構造など様々な事情と合わせて、“生産にコストをかけるより輸入にかかるコストの方が安上がりである”ことが今の状況につながっています。代償として、感染症や政情不安などに経済の動向が揺さぶられれば、ウクライナやロシアからは輸入していないはずの小麦の価格も高騰するなど大きな影響を受けることになります。…素朴な「？」の先にたくさんの学びがあります。様々な情報にまみれた生活の中ですが、もうちょっと身の回りのことをちゃんと分かって生活したいと反省。子どもたちの成長に伴走しながら、大人も負けずに生涯学習、「分かる」「できる」喜びを一緒に追い掛けていこう、と(ちょっとですが)思いを新たにしてみた夏でした。

校長 山本 直之

小学部の学習の様子

特別活動「10歳を祝う会」

7月6日(木)に、「自分のよさに気付き、今頑張っていることやこれから頑張ることをみんなの前で発表することができる。」ことをねらいに「10歳を祝う会」を実施しました。4年生13名が、学校生活の中で頑張っている組体操や合奏、競技用車椅子を使っでの演技などを保護者や友達に向けて発表しました。どの児童も練習の成果を存分に発揮し、発表することができました。発表が終わると、体育館には大きな拍手が響き10歳の節目をみんなで確かめ合える心温まる会となりました。緊張しながらも誇らしげに発表した4年生からは、たくましく成長した姿を感じることができました。



校長先生から10歳の「認定証」が授与されました。

地域とつながる学習「池内小学校と交流及び共同学習を行いました！」

小学部では年間を通して池内小学校と交流及び共同学習を行っています。7月19日(水)、2回目の交流では、池内小学校の5年生7名が来校し、3グループに分かれて「支援学校探検」を行いました。

ビデオルーム・スロープ・運動発達室・リラックスマルームなどたくさんの校内施設や特別教室を支援学校の案内係の児童が案内し、「ここはプレイルームです。体育や自立活動の勉強をします。」等、自分たちで考えた言葉で紹介しました。紹介した教室で一緒に遊んだり、休憩中にはジャンケンゲームをしたりするなど、両校の児童たちが主体的にコミュニケーションをとりながら交流を深めました。そして最後は「2学期もよろしくお願いします！」と挨拶し、次回への期待をもって交流を終えました。



校内をたくさん歩いて案内しました。

中学部の学習の様子

総合的な学習の時間「レッツ！エンジョイ！レクリエーション！」

1学期の1・2年生の総合的な学習の時間は、「レッツ！エンジョイ！レクリエーション！」と題して、指導者と3年生を招待するレクリエーションを企画し、取り組みました。

事前学習では、1・2年生がそれぞれで2つのグループに分かれて当日の活動内容を考えたり、招待状を作ったりして準備をしました。

当日は、事前学習で考えた「鬼ごっこ」「しっぽとりゲーム」「ダンス」「だるまさんがころんだ」の4種類のレクリエーションを実施しました。全体の司会進行や各ゲームの審判・ルール説明なども生徒たちでそれぞれ役割分担して行いました。招待した3年生や指導者たちと一緒に、考えたレクリエーションに取り組む中で、行事を企画・運営することの面白さを経験することができました。

取組後の事後学習では、参加してくれた人たちにお礼状を書いて渡したり、友達の良かったところを発表し合ったりして振り返り、次回に向けた目標を新たに見据えました。



タブレット端末を活用してルールの説明をしました。



「だるまさんがころんだ！」



鬼役は帽子を被っています。「捕まえに行くぞ〜！」



「あ〜捕まっちゃった！」

特別活動「目指せ優勝！白熱の風船シッティングバレー大会！」

7月11日(火)・18日(火)の2週に渡って、「風船シッティングバレー大会」を開催しました。元々この大会は、5月に行われた駅伝大会の雨版として設定していたものです。駅伝大会以降も継続して取り組んでおり、どのチームも着実にチームワークを高めてきました。

練習に取り組む中で、どんどん動きがよくなり、難しいと思われる場面でも、最後まで諦めずに風船を追う姿が見られるようになりました。また、どうしたらミスが減らして相手コートに返球できるか、自分たちでフォーメーションを考えたり攻撃の作戦を立てたりするチームも出てきました。

大会当日、生徒たちはやる気満々で昼休みから体育館にコートを設置するなど、始まる前から大盛り上がりでした。「何とか1勝したい。」「とにかく楽しみたい。」「優勝できるかも…」と、それぞれに思いを抱いて始まった大会は、あちこちで歓声が上がりました。これまでに築いてきたチームワークで、互いに言葉を掛け合って拾ったりカバーしたりしてラリーをつなぎ、どのコートも接戦を繰り広げました。勝敗にかかわらずお互いを称え合い、全員で盛り上がった思い出に残る熱い大会となりました。



風船が遠くへ飛んでも、最後まであきらめない！！



白熱した打ち合いに会場内は大盛り上がり！みんなでラリーをつなぎました。

高等部の学習の様子

1・2組 音楽「合同コンサート ～ハッピーフェスをしよう～」

6月29日(木)に高等部1・2組と小学部10・11・12組合同で音楽の授業を行いました。普段とは違う友達と音楽を通して関わったりすることなどがねらいです。高等部1・2組は、「♪楽器鳴らそう」という歌に合わせて一人一人が楽器を鳴らす発表をしました。歌をよく聴いて、タイミングよく鳴らすことができ、格好良い先輩の姿を後輩たちに見せることができました。また、「♪笑顔がかさなれば」のつながり歌では、3グループに分かれ円を作り、一緒に手をつないだり、歌ったりしました。音楽を通して普段関わることの少ない異年齢の友達を意識でき、「楽しい!もっとやりたい!」の意欲あふれる活動になりました。



学部を越えたつながりを深めることができました。

3・4・5組 体育「フライングディスクに挑戦!」

体育で、フライングディスクの競技力の向上、ボディイメージを高めることをねらいに取り組みました。フライングディスクには、飛ばした距離を競う「ディスタンス」と、円形の的を通過させた数を競う「アキュラシー」の2種目があり、今回は「アキュラシー」に挑戦しました。ディスクの持ち方や投げ方の説明を聞き、二人一組で投げる練習をしました。まっすぐ飛ばすにはどう身体を動かせばよいか、指導者やペアのアドバイスを聞きながら思考し、やってみようとする姿がたくさん見られました。フライングディスクは、京都府内でも大会があり本校からも毎年生徒が出場しています。この学習を今後、生涯スポーツや余暇活動へとつなげていけるよう、継続して取り組んでいきます。



的をよく見て狙っています。

6・7組 家庭科「車いす講習」

介護学習で、安全な車いすの押し方・扱い方を身に付けるため、車いすの介助方法について学びました。家族の誰かに車いすが必要になったり、自分が車いすに乗ることになったりするかもしれないことを想定して学習を行いました。

二人一組で乗る人・操作する人の二役を体験しました。乗っているときは誰かに操作されるのを「怖い。」と感じる人が多くいました。乗ったときに怖さを感じたことで、操作する側になったときには「右に曲がります。」「ブレーキをかけます。」と事前に言葉を掛けて相手が安心できるように心掛けることができました。自分が思っている以上にゆっくりと動かすことや、言葉掛けの大切さを学ぶことができました。この経験を今後に生かし、さらに相手を思いやる気持ちへとつなげていきます。



乗る人と押す人、両方の立場を体験し、お互い感じたことなどを共有しました。

段差を越えるときの安全な操作方法も学びました。

6・7・8・9組 職業「企業見学に行きました!」

「自分にどんな仕事に向いているか、卒業後にどんな生活を送りたいかを考える。」「職場を見学し、働くために必要な意欲や態度を身に付ける。」ということに関西丸和ロジスティクス様で企業見学をさせていただきました。

関西丸和ロジスティクス様は食品管理・配送業務を行っておられます。食品を保管する冷凍室に入らせていただき、あまりの寒さにみんな驚いていましたが、その中で長時間働くための体力や集中力、日々の体調管理の大切さを教えていただきました。センター長の四方様からも「チームで働くためにも学校生活の中で、会話力を磨いてほしい。」と助言いただき、社内のスローガンである「明元素(明るく元気に素直に)」についても教えていただきました。振り返りでは「働くためにコミュニケーション力を付けたい。」「自分に合った仕事を見付けたい。」という感想があり、卒業後の進路について自分自身で考えるよい機会となりました。



職員の方の話の中で、必要だと思えることをしっかりメモしながら聞くことができました。

全校での取組の様子など

交通安全教室「正しい交通ルールを学びました！」

7月13日(木)・14日(金)、全校児童生徒を対象に学部ごとに分かれて交通安全教室を実施しました。はじめに、交通ルールについての講義やDVDを視聴してから、横断報道や信号がある模擬道路・交差点を使い、横断歩道の渡り方や安全な歩道の歩き方についての実技をしました。小学部と中学部は、歩行の実技の中で「合図横断(手信号)」も教わり、実践しました。高等部は、歩行班と自転車班に分かれて実技をして、交通安全に努めようとする態度を養うことができました。また、今年度に入り、ヘルメットの着用が努力義務になったことも講義の中で教えていただきました。夏休み前に実施をすることで、長期休みを安全に過ごそうという意識をもつことができました。今後も、校外での学習の際や日常生活での様々な場面において、学んだことを守り、安全に過ごせるように指導を継続していきます。



信号だけでなく、車が来ないかの確認もしっかりできました。

教職員対象「不審者対応訓練」

7月20日(木)に、舞鶴警察署様に御協力いただき、不審者対応訓練を実施しました。「昼休みに不審者が校内に侵入した。」という設定で訓練を行いました。不審者発見から児童生徒の安全確保、連絡等の組織的な対応、警察が到着するまでの流れなど、不審者対応だけでなく、校内の連絡システムや緊急放送を含めた「情報伝達」「情報共有」に重点を置き、しっかりと確認することができました。

訓練後は、映像で振り返りを行い、警察署の方から御助言をいただきました。また、さすまたの効果的な使い方等を実践しながら学びました。

今後も、常に危機意識をもちながら、児童生徒の安全・安心を第一に考えた対応ができるように研修を重ねていきます。



さすまたの使い方を実演して教えていただきました。

8月行事予定

- 25日(金)始業式、短縮校時、個別懇談
- 28日(月)短縮校時、個別懇談
- 29日(火)通常校時、給食開始

9月行事予定

- 13日(水)スクールカウンセラー相談日
- 14日(木)高)ふれあい心のステーション
- 15日(金)こころの相談
- 20日(水)中高)参観日
- 22日(金)小)参観日
- 27日(水)中)修学旅行(～29日)
- 30日(土)中高)スポーツ交流会



※予定は変更する場合があります。

その他2学期の主な予定

10月

- 4日(水)高)修学旅行(～6日)
- 30日(月)学校祭振替休業日

11月

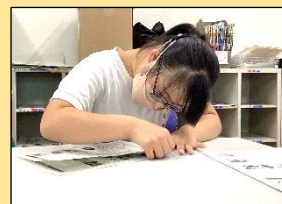
- 2日(木)学校祭1日目
- 3日(金・祝)学校祭2日目
- 28日(火)小)ラン&ウォーク2023、参観日

12月

- 19日(火)給食終了
- 20日(水)個別懇談(～21日)
短縮校時(～22日)
- 22日(金)2学期終業式

★学校だよりの発行・発送作業、配達について★

高等部の生徒たちが「職業」の授業で、本紙の二つ折り・三つ折りや各学級への配付、池内地域への配達などを行っています。受け取った人が読みたいと思うような学校だよりになるよう、各家庭だけでなく地域や社会へ向けて発送することも意識して丁寧に作業に取り組んでいます。



<お詫びと訂正>

「光とならん第4号(令和5年7月3日発行)」におきまして学級表記に誤りがありましたので、訂正させていただきます。くとともに深くお詫び申し上げます。

高等部の学習の様子 誤:「2組」 → 正:「1組」